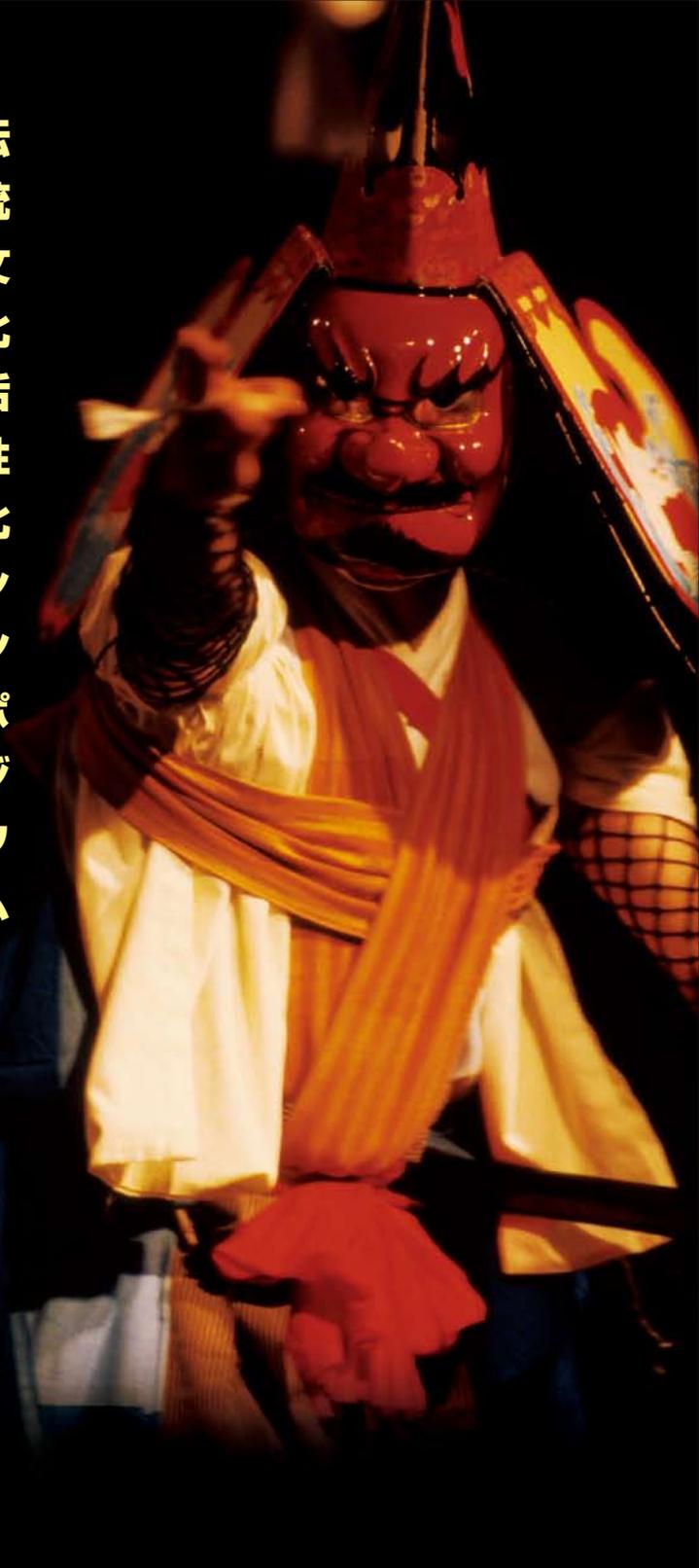


地域文化

一歩前へ

伝統文化活性化シンポジウム



日時

平成20年11月1日(土)

13時30分～17時

会場

有楽町朝日ホール

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11階

この伝統文化活性化シンポジウムでは平成13年以来、伝統文化の本質を探る試みをつづけるとともに、平成19年度は「日本文化の未来像」をテーマに、日本文化の特質を活かした文化の発展の方向について論じ合った。その基盤として民俗文化が重要なことはいままでもない。これまで多くの場合、民俗文化を「保存する」とか「継承する」面が強調されてきたが、今後、情報が全国的に平準化されればされる程むしろ地域文化がその個性を主張し、現代にふさわしい形に展開することを求められるのではないだろうか。前年度の「日本文化の未来像」を具現化するための第一歩である。

主催	財団法人伝統文化活性化国民協会
後援	文化庁、NHK、読売新聞東京本社
助成	日本財団
募集人員	580名(先着順により、定員になり次第締切ります)
入場料	無料
応募方法	電話、はがき、メールにより、①氏名(フリガナ)②住所(郵便番号)③電話番号④職業⑤年齢を明記の上、お申込下さい。追って、入場券をお送りします。なお、定員となり次第締切りとさせていただきます。その場合、お知らせはいたしませんので予め御了解下さい。
宛先	(財)伝統文化活性化国民協会「シンポジウム係」 〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目2番地先207 TEL: 03-3538-7261 FAX: 03-5250-6680 E-mail: den-koku@kokuminkyokai.or.jp

講演者等

パネルディスカッション

コーディネーター

小島 美子(国立歴史民俗博物館名誉教授)

パネリスト(五十音順)

赤坂 憲雄(東北芸術工科大学大学院長、
同大学東北文化研究センター所長)

神崎 宣武(民俗学者)

高橋 克彦(作家)

山下 裕作(農研機構 農村工学研究所主任研究員)

伝統芸能鑑賞

出演:大償神楽保存会

(国指定・重要無形民俗文化財/岩手県花巻市)

